

農林水産商工常任委員会提出資料

(平成24年3月15日)

| 項目 | ページ |
|---|-----|
| 1 米川土地改良区の不適正経理に対する特別検査（2回目）について 【農地・水保全課】 | 別紙 |
| 2 農山村ボランティア事務局運營業務受託者の審査結果について 【農地・水保全課】 | 1 |
| 3 (財)鳥取県造林公社経営改革プラン(案)について 【森林・林業総室】 | 別紙 |
| 4 平成23年次の水産物の水揚状況(速報値)について 【水産課】 | 2 |
| 5 千里大丸プラザ 鳥取うまいもん市場「トリピーショ ップ」オープニングイベントの実施結果について 【市場開拓課】 | 3 |

農 林 水 産 部

農山村ボランティア事務局運營業務受託者の審査結果について

平成24年3月15日
農地・水保全課

1 目的

農山村地域の農地・井手等の保全活動を支える活動を行う「農山村ボランティア」を派遣・調整するための事務局業務の受託者を募集・選定し、民間団体の熱意と工夫や機動性を活かした活動を通じて、農山村資源の維持・保全を図る。

2 募集条件

(1) 主な業務内容

- ・農山村ボランティアの募集
- ・実施地区とボランティアとの連絡調整
- ・ボランティアへの農作業技術などの講習会の開催
- ・ボランティアを受け入れる集落などへの講習会の開催
- ・東・中部地区の団体については、活動支援、集落調査等を行う「農地と水保全支援員」を任命・派遣
- ・東・中部地区及び西部地区への活動拠点の設置

(2) 委託期間

- ア 東・中部地区 12ヶ月
- イ 西部地区 8ヶ月

3 募集結果

(1) 募集期間 平成24年1月10日 ～ 2月20日

(2) 募集方法

県政だより、県庁ホームページ、新聞等により募集。

(3) 応募団体 2団体

- ア 東・中部地区：NPO法人学生人材バンク
- イ 西部地区：NPO法人学生人材バンク、鳥取ふるさと農食プロジェクト

4 審査結果

平成24年2月24日に受託者選考審査会を開催し、委託内容との整合性、事業計画、ボランティアの募集能力等を総合判断した結果、以下の団体を選定した。

(1) 東・中部地区：「NPO法人 学生人材バンク」

(活動計画)

- ・これまでのボランティア活動を活かして、受入れや参加をしやすくなるように情報発信や交通手段の確保を行い、さらに技術講習会や受入講習会などを開催しながら、ボランティア派遣支援地区の増加に取り組む。
- ・農地・水保全支援員を確保し、集落のニーズを把握し、企画・調整や活動の指導を行う。

(2) 西部地区：「NPO法人 学生人材バンク」

(活動計画)

- ・日野町に活動拠点を設けるとともに、日野郡内の若手農業者ネットワークを活かし、日野郡の地区と米子市等の都市住民との情報発信や募集などの調整を行いながら、ボランティア派遣支援地区の増加に取り組む。
- ・月1回程度の交流会を開催し、活動報告会を行うなかで取組地区の拡大を図る。

(参考) 審査員

- 鳥取市ボランティア・市民活動センター
- とっとり地域連携・総合研究センター
- 新日本海新聞社
- 県中山間振興・定住促進課、及び農地・水保全課

5 今後のスケジュール

3月下旬に委託契約を締結し、ボランティア参加希望者・受入希望集落へ情報発信を開始するとともに、早速春の活動を実践していく。

平成23年次の水産物の水揚状況(速報値)について

平成24年3月15日
水産課

平成23年1月から12月までの県内漁港での漁獲量は154,416トンと推計され、前年に比べ23.4%増加し、漁獲金額は23,340百万円で、前年に比べ21.3%増加した。

- 1 沖合底びき網は、アカガレイが1,447トンで前年に比べて14.0%増加、ズワイガニが967トンで前年に比べて22.0%減少、ハタハタが854トンで前年に比べて19.0%減少した。
- 2 沿岸漁業は、カタクチイワシが310トンで前年に比べて59.0%増加し、サワラが411トンで前年に比べて55.0%増加し、ハマチが642トンで前年に比べて3.0%増加、アジ類が189トンで前年に比べて57.0%減少した。
- 3 境港の水揚量は、147,948トンで前年に比べ、マイワシ、サバなどの漁獲増により29,413トン(24.8%)増加した。水揚金額は19,447百万円で4,084百万円(26.6%)増加した。
- 4 全国主要漁港の水揚量の比較では、境港は全国3位(前年7位)(1位は銚子:千葉県)となった。マイワシやイカ類の水揚が増加したこと、及び震災の影響によるもの。
- 5 また、クロマグロの水揚実績(漁期:5月29日から8月3日まで)は、水揚本数40,598本(前年比220.5%)、漁獲量1,652トン(前年比252.6%)、漁獲金額2,047百万円(前年比218.7%)となった。

(単位:トン、百万円)

| 区 分 | | 平成22年 | 平成23年 | 対前年差 | 対前年増減率(%) | 備考 | | |
|---------------------------------|-----------|-------|---------|---------|-----------|--------|--|--|
| 県内漁港での水揚合計 | | 漁獲量 | 125,140 | 154,416 | 29,276 | 23.4 | 「沿海漁協所属漁業者の水揚状況」(A)と「境港での水揚状況」(B)の合計数値から重複する数値や県外漁港への水揚数値を差し引いて推計したもの。 | |
| | | 漁獲金額 | 19,242 | 23,340 | 4,098 | 21.3 | | |
| 漁業者の 沿海漁協所属 水揚状況 (属人値) | 沖合底びき網漁業 | 漁獲量 | 6,344 | 6,047 | △ 297 | △ 4.7 | 【主な魚種】 アカガレイ、ハタハタ、ズワイガニ | |
| | | 漁獲金額 | 4,015 | 3,749 | △ 266 | △ 6.6 | | |
| | 沖合いか釣り | 漁獲量 | 3,734 | 4,276 | 542 | 14.5 | 【主な魚種】 スルメイカ、ケンサキイカ ※県外港で水揚げされた数値も含まれる | |
| | | 漁獲金額 | 1,531 | 1,665 | 134 | 8.8 | | |
| | 沿岸漁業 | 漁獲量 | 3,933 | 3,493 | △ 440 | △ 11.2 | 【主な魚種】 ハマチ、アジ、サワラ、カワハギ | |
| | | 漁獲金額 | 1,902 | 1,785 | △ 117 | △ 6.2 | | |
| | 小計(A) | | 漁獲量 | 14,011 | 13,816 | △ 195 | △ 1.4 | |
| | | | 漁獲金額 | 7,448 | 7,199 | △ 249 | △ 3.3 | |
| 境港での 水揚状況 (属地値) | 大中型まき網 | 漁獲量 | 98,470 | 126,353 | 27,883 | 28.3 | 【主な魚種】 マイワシ、サバ、アジ、クロマグロ | |
| | | 漁獲金額 | 6,842 | 10,218 | 3,376 | 49.3 | | |
| | べにずわいかにかご | 漁獲量 | 9,219 | 8,765 | △ 454 | △ 4.9 | 【主な魚種】ベニズワイガニ | |
| | | 漁獲金額 | 2,265 | 2,331 | 66 | 2.9 | | |
| | 沖合いか釣り | 漁獲量 | 288 | 1,703 | 1,415 | 491.3 | 【主な魚種】 スルメイカ、ケンサキイカ | |
| | | 漁獲金額 | 154 | 685 | 531 | 344.8 | | |
| | その他漁業 | 漁獲量 | 10,558 | 11,127 | 569 | 5.4 | | |
| | | 漁獲金額 | 6,102 | 6,213 | 111 | 1.8 | | |
| | 小計(B) | | 漁獲量 | 118,535 | 147,948 | 29,413 | 24.8 | |
| | | | 漁獲金額 | 15,363 | 19,447 | 4,084 | 26.6 | |

※資料元:沿海漁協水揚状況・・・水産課調べ
境港での水揚状況・・・境港水産振興協会調べ

※水揚合計については、2種類の統計資料を元に算出しているため推計値

千里大丸プラザ 鳥取うまいもん市場「トリピーショップ」 オープニングイベントの実施結果について

平成24年3月15日
関西本部
市場開拓課

鳥取県は、株式会社ピーコックストアと「食のみやこ鳥取県」に関する協定書を調印し、関西初のインショップとして、千里大丸プラザに鳥取県産品の常設販売コーナー鳥取うまいもん市場「トリピーショップ」を開設し、オープニングイベントを実施した。

協定書の調印及びオープニングイベントの実施結果について、以下のとおり報告する。

1 鳥取うまいもん市場「トリピーショップ」の概要

- (1) 開設日 平成24年3月2日(金)
- (2) 場所 千里大丸プラザ 地階食料品売場 入り口付近(床面積2.7㎡、棚3段)
※約1月後に地階食料品売場の奥へ移動予定(床面積2.4㎡、棚3～4段)
- (3) 販売内容 57品目(あご入り鱈ふりだし、梨ポン酢、砂丘らっきょう甘酢漬け等)
- (4) 目標金額 200万円/月

2 鳥取県と株式会社ピーコックストアとの「食のみやこ鳥取県」に関する協定書の調印

- (1) 調印日 平成24年3月3日(土)
- (2) 場所 千里文化センター「コラボ」(千里大丸プラザ近隣の公民館)
- (3) 出席者 鳥取県：知事 平井伸治、ピーコックストア：代表取締役社長 樋口雅一 他
- (4) 取材 大阪日日新聞、業界紙3社

3 トリピーショップのオープニングイベント

- (1) 開催日 平成24年3月2日(金)～4日(日)
- (2) 場所 千里大丸プラザ 地階食料品売場 トリピーショップ付近
- (3) イベント内容 知事トップセールス、記念品配布、県内温泉旅館宿泊券プレゼント等

| | |
|-------------|-------------------------------|
| ミニ鳥取フェア | 角屋食品、千年王国、あじくら本舗が試食販売を実施 |
| J A鳥取いなば店頭市 | 地階入口でJ A鳥取いなばが産地直送の野菜、加工品等を販売 |
| 青果コーナー | 県産青果試食販売(白ねぎ、原木生しいたけ、ねばりっこ) |
| 精肉コーナー | 鳥取和牛販売(黒毛和牛リブローズ、かたローズ、もも等) |
| 鮮魚コーナー | 鳥取産鮮魚販売(アカガレイ、ハタハタ、マアジ、マダイ等) |

- (4) 来店者数 29,352人(店舗の延べ購入者数、レジを通った人数)
(2日(金)8,309人、3日(土)12,868人、4日(日)8,175人)

- (5) 取材 大阪日日新聞、業界紙4社
- (6) 記念品配布(3日間計1,200個配布)
 - ・各日先着300名様に記念品(梨キャラメル)をプレゼント(3日計900個)。
 - ・3日(土)にトップセールス来場者先着200名様に記念品(おいり)をプレゼント。
 - ・3日(土)に県人会ダイレクトメールと記念品(梨キャラメル)を引換え(約20個)



4 お客様の声

- 鳥取フェアで購入して気に入った商品でも、常時販売していないため再度購入できなかったが、常設なら安心して購入できる。
- 鳥取県産品は見たことのない商品が多く、目新しいので興味深い。

5 ピーコックストアの意見

- 今後、お客様からどれだけの評価を頂戴するのだが、販売データを見てもスタートから好調に推移している。
- 常にお客様に目新しさを感じていただけるよう商品の活性化も実施していく。
(季節ごとに商品のラインナップを変更予定)